

教保体第361号  
平成29年5月17日

各市町村教育委員会教育長  
各 県 立 学 校 長  
各 教 育 事 務 所 長 } 様

埼玉県教育委員会教育長職務代理者

### 熱中症事故の防止について（通知）

標記について、平成29年5月15日付け29初健食第43号で、別添写しのとおり、文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課長から依頼がありました。

つきましては、通知の内容を確認、参照の上、特に下記事項に留意し、熱中症による事故を未然に防ぐために、指導の徹底を再度図っていただきますようお願いいたします。

なお、市町村教育委員会におかれましては、貴管下各学校に周知くださるようお願いいたします。

### 記

- 1 学校の管理下における熱中症の死亡事故は、ほとんどが体育・スポーツ活動によるものである。暑い季節の運動は、なるべく涼しい時間帯に行い、こまめに休憩と水分を補給させること。また、校内における体育活動においては、AEDの設置場所を確認し、併せて、校外活動においては、可能な限りAEDを携行し、操作の仕方の確認や周辺の病院等を把握しておくこと。
- 2 猛暑日になることが予想される場合には、校内放送等を活用し、熱中症予防の注意喚起に努めること。
- 3 熱中症事故は、梅雨明けなど急に暑くなり、身体が暑さに慣れてない時に多く発生する傾向があるので、暑さに慣れるまでは、短時間で軽めの運動から始め、徐々に身体を慣らすこと。特に1年生や初心者には十分配慮すること。
- 4 担当教職員は、児童・生徒の健康観察を活動前から終了後まで実施し、熱中症の予防、早期発見、早期の処置に努めること。
- 5 熱中症は、屋外のみならず屋内において、運動やスポーツをしなくても条件が重なれば熱中症になる。体育館等において多くの児童生徒を集めた集会や室内での活動においても熱中症が起こる可能性があるため、換気を十分行う等室内環境の整備に努め

ること。

- 6 万が一事故が発生した場合、教職員一人で対応せず、各学校の「危機管理マニュアル」に沿って複数の教職員で速やかに対応すること。
- 7 熱中症の発生は気象状況が大きく関係するため、日本気象協会の熱中症予防情報や環境省の熱中症予防サイトなどにより情報収集に努めること。
- 8 熱中症の危険が高まった場合などには、埼玉県保健医療部健康長寿課から各市町村の保健衛生部局や防災部局などへ一斉メールを出すことがある。  
この場合、防災無線などで注意喚起される場合があるので情報収集に努めること。

#### 【熱中症に関する情報】

- ・日本気象協会の熱中症予防情報  
<http://www.n-tenki.jp/HeatDisorder/>
- ・環境省：熱中症予防情報サイト（暑さ指数(WBGT)を用いた予防情報）  
<http://www.wbgt.env.go.jp/>
- ・環境省：熱中症環境保健マニュアル  
[http://www.wbgt.env.go.jp/heatillness\\_manual.php](http://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_manual.php)
- ・気象庁：熱中症に注意  
<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kurashi/netsu.html>
- ・総務省：熱中症情報  
[http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList9\\_2.html](http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList9_2.html)
- ・独立行政法人日本スポーツ振興センター：熱中症を予防しよう  
<http://www.jpnsport.go.jp/anzen/default.aspx?Tabid=114>
- ・日本体育協会：熱中症を防ごう  
<http://www.japan-sports.or.jp/medicine/guidebook1.html>
- ・平成29年度（第58号）学校体育必携：（埼玉県教育委員会）
- ・熱中症の危険が高まった場合などには、埼玉県保健医療部健康長寿課から各市町村の保健衛生部局や防災部局などへ一斉メールを出すことがある。

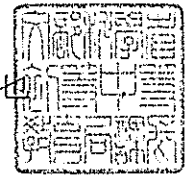
担 当：県立学校部 保健体育課  
学校体育担当 鈴木  
健康教育・学校安全担当 増田  
電 話：048-830-6947・6963



29初健食第43号  
平成29年5月15日

各都道府県・指定都市教育委員会学校安全主管課長  
各都道府県・指定都市民生主管課長  
各都道府県私立学校主管課長  
各国公私立大学担当課長  
各国公私立高等専門学校担当課長 殿  
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を  
受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課長  
大学を設置する各学校設置会社担当課長  
各都道府県・指定都市認定こども園主管課長

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課長  
三谷卓



(印影印刷)

### 熱中症事故の防止について（依頼）

熱中症事故の防止については、例年、各学校において御対応いただいておりますが、別紙1のとおり、依然として学校の管理下における熱中症事故は発生しており、生徒が死亡する事案も生じています。

熱中症は、活動前に適切な水分補給を行うとともに、必要に応じて水分や塩分の補給ができる環境を整え、活動中や終了後にも適宜補給を行うこと等の適切な措置を講ずれば十分防ぐことが可能です。また、熱中症の疑いのある症状が見られた場合には、早期に水分・塩分補給、体温の冷却、病院への搬送等適切な処置を行うことが必要です。

学校の管理下における熱中症事故は、ほとんどが体育・スポーツ活動によるものですが、運動部活動以外の部活動や、屋内での授業中においても発生しており、また、暑くなり始めや急に暑くなる日等の体がまだ暑さに慣れていない時期、それほど高くない気温（25～30℃）でも湿度等その他の条件により発生していることを踏まえ、教育課程内外を問わずこの時期から熱中症事故の防止のための適切な措置を講ずるようお願いします。

また、政府においては、平成25年度から、熱中症搬送者数や死亡者数の急増する7月を「熱中症予防強化月間」と定め、国民や関係機関への周知等を強化して、熱中症の発生を大幅に減らすよう熱中症予防の取組を推進することとしている他、環境省では一般参加が可能な取組として、平成29年5月21日から22日にかけて、「熱中症対策シンポジウム」（別紙2）を開催する予定となっている等、各省

庁も連携して熱中症の予防を推進しています。

各教育委員会等におかれては、「学校における体育活動中の事故防止のための映像資料」（平成26年3月文部科学省）、「『体育活動における熱中症予防』調査研究報告書」（平成26年3月独立行政法人日本スポーツ振興センター）及び「熱中症環境保健マニュアル」（平成26年3月改訂環境省）等を参考として、関係者に対して熱中症事故防止に必要な事項の理解を徹底されるとともに、「熱中症予防強化月間」についても、その趣旨を踏まえて熱中症予防に取り組むようお願いいたします。

なお、都道府県教育委員会においては、域内の市区町村教育委員会及び所管の学校（大学を除く）に対し、都道府県私立学校主管課においては、所轄の私立学校等に対し、構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当課においては、所轄の学校設置会社の設置する学校に対し、都道府県認定こども園主管課においては、域内の市区町村認定こども園主管課及び所轄の認定こども園に対しても周知するようお願いいたします。

#### 【参考資料】

環境省熱中症予防情報サイト <http://www.wbgt.env.go.jp/>

（印刷して利用できる普及啓発資料の他、熱中症対策の情報が充実しています。）

学校における体育活動中の事故防止のための映像資料（DVD）（平成26年3月 文部科学省）

「体育活動における熱中症予防」調査研究報告書

（平成26年3月 独立行政法人日本スポーツ振興センター）

「熱中症を予防しようー知って防ごう熱中症ー」（パンフレット）

（平成26年3月 独立行政法人日本スポーツ振興センター）

「熱中症環境保健マニュアル」（パンフレット）（平成26年3月改訂 環境省）

学校防災のための参考資料「生きる力」を育む防災教育の展開

（平成25年3月改訂 文部科学省）

小学校教職員用研修資料（DVD）「子どもを事件・事故災害から守るためにできることは」

（平成21年3月 文部科学省）

中学校・高等学校教職員用研修資料（DVD）「生徒を事件・事故災害から守るためにできることは」

（平成22年3月 文部科学省）

#### 【本件照会先】

文部科学省初等中等教育局

健康教育・食育課学校安全係

電話：03-5253-4111(内線2917)

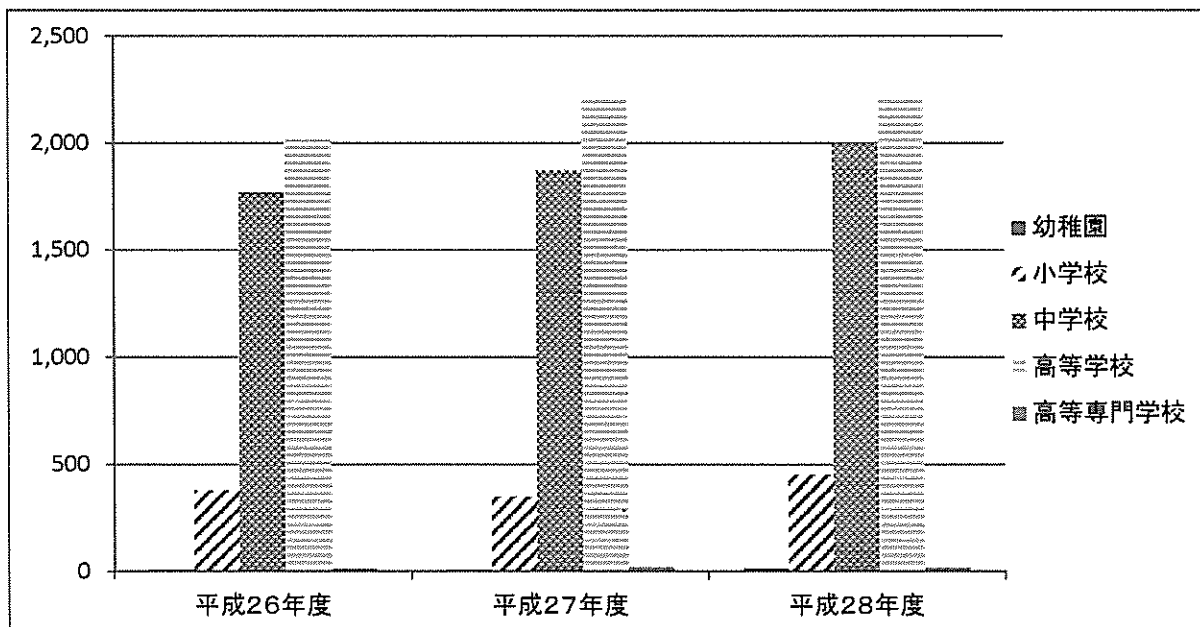
F A X：03-6734-3794

### 学校の管理下における熱中症の発生状況

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
幼稚園	10	9	15
小学校	376	348	451
中学校	1,766	1,869	1,992
高等学校	2,013	2,204	2,217
高等専門学校	16	22	20
計	4,181	4,452	4,695

(独立行政法人日本スポーツ振興センター調べ)

※上記は、学校の管理下における熱中症に対して医療費を支給した件数である(平成28年度は速報値)



## 平成 29 年度熱中症対策シンポジウムの開催について

平成 29 年 4 月 25 日(火)  
 環境省総合環境政策局  
 環境保健部環境安全課  
 代表 03-3581-3351  
 直通 03-5521-8261  
 課長 瀧口 博明 (内線 6350)  
 課長補佐 立石 悠基 (内線 6365)  
 企画係 村濱日奈子 (内線 6351)

環境省は、「熱中症対策シンポジウム」を平成 29 年 5 月 21 日(日)、22 日(月)の 2 日間、全国 10 ヶ所で開催いたします。

本シンポジウムでは、医学やスポーツ、暮らしに関する専門家から、熱中症の基礎的な知識、夏の快適な暮らし方等の実際の熱中症対策に役立つ情報を提供していただきます。自治体職員、スポーツ指導者、企業、一般の皆様等、どなたでも無料で参加いただけます。

## 1. 開催目的

近年、熱中症の多くは日常生活の中で発症しています。熱中症は症状が重くなると生命へ危険が及ぶこともあり、より効果的な対策をとることが重要です。本シンポジウムでは、医学やスポーツ、暮らしに関する専門家から、熱中症の基礎的な知識、スポーツやイベントでの対策、夏の快適な暮らし方等、実際の熱中症対策に役立つ情報を提供いたします。

## 2. 開催要領

- 開催日 平成 29 年 5 月 21 日(日)、22 日(月)  
(会場により開催日が異なります。詳細は別添を参照してください。)
- 開催時間 10:00~16:00
- 開催地 本会場：秋葉原 UDX GALLERY (東京都千代田区外神田 4-14-1)  
中継会場：栃木県、埼玉県、東京都(町田市)、大阪府、兵庫県、広島県、高知県、福岡県、鹿児島県 \* 詳細は別添を参照してください。
- 開催内容 別添のとおり
- 参加費 無料(応募者多数の場合は先着順)
- その他
  - ・ 途中入退場が可能です。興味がある講演のみ参加することができます。
  - ・ 遠方で参加できない方のため、全ての講演を下記の熱中症対策シンポジウムウェブサイトで中継配信いたします。

### 3. 申込み方法

本シンポジウムへの参加を希望される方は、5月18日（木）17：00までに、下記の「平成29年度熱中症対策シンポジウム専用ウェブサイト」からお申込みいただくか、別添の申込み用紙に氏名、所属、FAX番号又はメールアドレスをご記入の上、下記の間合せ先へFAXでお申込みください。

後日、メールにて参加票をお送りしますので、当日ご持参ください（メールアドレスがない方はFAXで送信します。）。応募者多数の場合は先着順となります。

#### 【熱中症対策シンポジウムウェブサイト】

<http://www.wbgt.env.go.jp/sympo.php>

### 4. 参考

※別添資料については、環境省報道発表資料 (<http://www.env.go.jp/press/index.html>) から御確認ください。

#### 【申込み・問合せ先】

○熱中症対策シンポジウム事務局

株式会社プロセスユニーク 担当：野々山、中村

TEL：03-6264-6433（10:00-18:00 土日・祝日を除く）

FAX：03-6264-6445

E-mail：heat2017@p-unique.co.jp

## 平成 29 年度 熱中症対策シンポジウム会場および日程一覧

	開催地	会場名	5/21 (日)	5/22 (月)	アクセス
本 会 場	東京会場	秋葉原 UDX GALLERY type S <a href="http://www.udx-g.jp/access.html">http://www.udx-g.jp/access.html</a>	○	○	JR 秋葉原駅 から徒歩 2 分
	栃木会場	宇都宮コンファレンスホール コンファレンスルーム <a href="http://www.conferencehall.jp/utsunomiya/">http://www.conferencehall.jp/utsunomiya/</a>		○	東武宇都宮駅 から徒歩 7 分
中 継 会 場	埼玉会場	TKP 大宮ビジネスセンター カンファレンスルーム 2 <a href="http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/bc/omiya/access/">http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/bc/omiya/access/</a>	○	○	JR 大宮駅 から徒歩 4 分
	東京（町 田）会場	ベストウェスタンレンブラントホテル東京町田 緑の間 <a href="http://www.bwhotels.jp/machida/machida_access/access_ma">http://www.bwhotels.jp/machida/machida_access/access_ma</a>	○	○	小田急町田駅 から徒歩 5 分
	大阪会場	CIVI 北梅田研修センター 505 <a href="http://www.civi-c.co.jp/access.html#kita">http://www.civi-c.co.jp/access.html#kita</a>	○	○	阪急梅田駅 から徒歩 6 分
	兵庫会場	神戸サンセンタープラザ 17 号室 <a href="http://www.kscp.co.jp/access/index.html">http://www.kscp.co.jp/access/index.html</a>	○	○	JR 元町駅 から徒歩 6 分
	広島会場	広島 YMCA 国際文化センター 404 <a href="http://www.hymca.jp/hall/access/">http://www.hymca.jp/hall/access/</a>		○	アストラムライン 県庁前駅から 徒歩 5 分
	高知会場	高知城ホール 中会議室 <a href="http://www.kochijyohall.jp/wdoc/?q=grp09">http://www.kochijyohall.jp/wdoc/?q=grp09</a>		○	とさでん交通 高知城前駅から 徒歩 10 分
	福岡会場	リファレンス大博多ビル貸会議室 1107 <a href="http://www.re-rental.com/hakata/access/">http://www.re-rental.com/hakata/access/</a>	○	○	JR 博多駅 から徒歩 7 分
	鹿児島会場	鹿児島医師会館 3 階中ホール 2 <a href="http://www.kagoshima.med.or.jp/">http://www.kagoshima.med.or.jp/</a>		○	JR 鹿児島中央駅 から徒歩 3 分

※1 秋葉原 UDX GALLERY 以外の会場はインターネット中継配信による開催です。

※2 応募者多数の場合は先着順となります。

※3 熱中症対策シンポジウムウェブサイトでも中継配信を行います。

【熱中症対策シンポジウムウェブサイト】

<http://www.wbgt.env.go.jp/sympo.php>



## 熱中症対策シンポジウム プログラム

平成 29 年 5 月 21 日（日） 10:00～16:00 ※内容は変更になる場合があります

時間	講師	講義内容(案)
10:00 ～ 10:10	開会	開催挨拶
10:10 ～ 10:50	三宅康史 (帝京大学医学部救急医学講座教授)	熱中症とはどのような病気なのか基本の情報や対策について解説、 また、熱中症環境保健マニュアルの紹介
10:50 ～ 11:30	秋山正子 (株式会社ケアーズ代表取締役)	高齢者の熱中症や、その原因・対策について また、訪問看護サービスの取組みを紹介
11:30 ～ 12:10	渡部厚一 (筑波大学体育系准教授)	どのようなスポーツが熱中症の危険性が高いのか、競技によつての熱中症との関係や特徴、その対策について講演
休憩		
13:50 ～ 14:30	天達武史 (気象予報士)	天気予報を見て熱中症対策をする際のポイントを解説し、天気予報の実演を行い、 天気予報の見方を紹介
14:30 ～ 15:10	山田琢之 (愛知医科大学客員教授)	職場での作業中の熱中症の現状やその原因・対策について解説し、 熱中症リスクが高い職種の紹介
15:10 ～ 15:50	村山貢司 (一般財団法人気象業務支援センター 調査開発業務担当専任主任技師)	ヒートアイランド現象等熱環境について解説し、気温や暑さ指数など気象情報の見方について紹介
15:50 ～ 16:00	閉会	閉会挨拶

平成 29 年 5 月 22 日（月） 10:00～16:00 ※内容は変更になる場合があります

時間	講師	講義内容
10:00 ～ 10:10	開会	開催挨拶
10:10 ～ 10:50	三宅康史 (帝京大学医学部救急医学講座教授)	熱中症とはどのような病気なのか基本の 情報や対策について解説、 また、熱中症環境保健マニュアルの紹介
10:50 ～ 11:30	秋山正子 (株式会社ケアーズ代表取締役)	高齢者の熱中症や、その原因・対策について また、訪問看護サービスの取組みを紹介
11:30 ～ 12:10	福山市経済環境局環境部環境保全課	行政として福山市が行っている 熱中症対策の取組みを紹介し、 その課題や問題点、今後の取組みを解説
休憩		
13:50 ～ 14:30	服部益治 (兵庫医科大学小児科学教授)	学校現場での熱中症の実態を紹介し、 その原因や対策、 また、熱中症と腎臓のかかわりなどを解説
14:30 ～ 15:10	木下浩作 (日本大学医学部附属板橋病院 救命救急センター部長)	年齢による熱中症の重症度の違いや、 熱中症にかかってしまった場合の 応急処置やならないための対策を解説
15:10 ～ 15:50	村山貢司 (一般財団法人気象業務支援センター 調査開発業務担当専任主任技師)	ヒートアイランド現象等熱環境について 解説し、気温や暑さ指数など気象情報の 見方について紹介
15:50 ～ 16:00	閉会	閉会挨拶

# 申 込 書

## 【平成 29 年度 熱中症対策シンポジウム】

株式会社 プロセスユニーク 担当：野々山

E-mail: heat2017@p-unique.co.jp FAX: 03-6264-6445

※ 5月18日 (木) 17:00までにお申込みください。

### 「平成29年度 熱中症対策シンポジウム」参加希望

※参加票はメールにてお送りします。※メールアドレスが無い方に限りFAXで送信します。

所属区分	地方自治体 (関連機関を含む) 職員 一般 その他 ( ) ※いずれかに○をしてください
自治体・企業名	
所属部署・役職名	
御氏名	
電話番号	
FAX 番号	
メールアドレス	

希望する会場に○をしてください。	
5月21日 (日)	東京 (秋葉原 UDX GALLERY type S)
	<input type="checkbox"/> 中継 <sup>※</sup> 埼 玉 (TKP 大宮ビジネスセンター カンファレンスルーム 2)
	<input type="checkbox"/> 中継 <sup>※</sup> 東 京 [町田] (ベストウェスタンレゾナントホテル東京町田 緑の間)
	<input type="checkbox"/> 中継 <sup>※</sup> 大 阪 (CIVI 北梅田研修センター 505)
	<input type="checkbox"/> 中継 <sup>※</sup> 兵 庫 (神戸サンセンタープラザ 17 号室)
	<input type="checkbox"/> 中継 <sup>※</sup> 福 岡 (リファレンス大博多ビル貸会議室 1107)
※[東京] 以外の5会場 は東京会場の模様を 中継します。	
5月22日 (月)	東京 (秋葉原 UDX GALLERY type S)
	<input type="checkbox"/> 中継 <sup>※</sup> 栃 木 (宇都宮コンファレンスホール コンファレンスルーム)
	<input type="checkbox"/> 中継 <sup>※</sup> 埼 玉 (TKP 大宮ビジネスセンター カンファレンスルーム 2)
	<input type="checkbox"/> 中継 <sup>※</sup> 東 京 [町田] (ベストウェスタンレゾナントホテル東京町田 緑の間)
	<input type="checkbox"/> 中継 <sup>※</sup> 大 阪 (CIVI 北梅田研修センター 505)
	<input type="checkbox"/> 中継 <sup>※</sup> 兵 庫 (神戸サンセンタープラザ 17 号室)
	<input type="checkbox"/> 中継 <sup>※</sup> 広 島 (広島 YMCA 国際文化センター 404)
	<input type="checkbox"/> 中継 <sup>※</sup> 高 知 (高知城ホール 中会議室)
	<input type="checkbox"/> 中継 <sup>※</sup> 福 岡 (リファレンス大博多ビル貸会議室 1107)
<input type="checkbox"/> 中継 <sup>※</sup> 鹿 児 島 (鹿児島医師会館 3 階中ホール 2)	
※[東京] 以外の9会場 は東京会場の模様を 中継します。	